

天使のはらわた 赤い教室 (1979)

メディア 映画
ジャンル エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 79分
初公開日 1979/01/06
映倫 R-18

【解説】

週刊ヤングコミックに連載されていた石井隆の「天使のはらわた」が原作。前作の「女高生 天使のはらわた」に続くシリーズの二作目となる。脚本は石井隆と曽根中生の共同執筆で、曽根が監督も務めた。乱暴された現場が映像となったために転落の人生を歩む女を描く。

ポルノ雑誌記者の村木は、温泉街でブルーフィルムを観賞するが、そこに映し出された女に魅了される。村木の知るモデルたちからは想像すらできない迫真の演技であった。女の居場所を探し回るのだが結局うまく行かない。ところが、撮影で訪れたラブホテルで、受付の「あの女」こと名美に出会う。村木は名美にブルーフィルムが忘れられないと話すのだが、実は彼女が学生時代に強姦されたときに撮られた映像だったことがわかる。

【クレジット】

監督 曽根中生
製作 海野義幸
企画 成田尚哉
原作 石井隆
脚本 石井隆
曽根中生
撮影 水野尾信正
美術 柳生一夫
編集 鍋島惇
音楽 泉つとむ
録音 橋本文雄
照明 熊谷秀夫
助監督 浅田真男
出演 水原ゆう紀
蟹江敬三
あきじゅん
水島美奈子
堀礼文
河西健司
草薙良一
佐藤恵子
影山英俊
藤波怜子

小島洋子
織田俊彦
溝口拳
佐藤了一
大矢甫